

## 《令和6年度 平塚市住居表示審議会》 会議録

日 時 令和6年7月3日(水) 午前10時00分～午前10時40分

場 所 平塚市役所 本館6階619会議室

出席者 <委員>

中村委員、野村委員、佐藤(貴)委員、松本委員、佐藤(由)委員、  
更科委員、山本委員、遠藤委員、嵐田委員(委員9名)

<平塚市(事務局)>

都市整備部 土屋部長

都市整備課 渋谷課長、長島担当長、河野主査、山本主査、岸田主事補

傍聴者 0人

### 1 開 会

土屋都市整備部長による開会の挨拶を行った。

### 2 正副会長の選出

委員の互選により、会長に中村委員が、副会長には野村委員が選任された。

事務局から、審議会委員9名のうち、9名出席による会議の成立、平塚市情報公開条例第31条に基づく審議会の公開、審議会への傍聴者は無しの旨の報告を行った。

### 3 諮問事項

中村会長の議事進行により、第24次住居表示整備事業(旭地区第2次住居表示実施地区(徳延・纏・河内))の町の区域及び町名、期日について、事務局から資料のとおり、旭地区の住居表示の概要やこれまでの経緯を説明。町の区域及び町名は、別図のとおり設定すること、また住居表示の期日を「令和7年10月14日」とすることを諮問。

#### 【以下、質疑応答・意見要旨】

(委員) 今回、纏四丁目の地域となる方々からは、昔からの町名を守りたいといった意見等は無く、すんなりと進んだのでしょうか。

(事務局) 対象住民への説明会や実施区域の住民に全戸配付を行っている「大切なお知らせ」により意見を募りましたが、手続き等に関する質問や意見はございましたが、反対となるような意見はございませんでした。

参考ですが、旭地区第1次(山下・高根・万田)住居表示実施の際にも、検討会では一部字の境を変更した経緯がございましたが、対象地域の一部で昔からの町名を守りたいという意見書が提出されたため、検討会として、地元の意見を反映させた町の境としました。

今回の場所は住所が河内で、自治会は纏というコミュニティで、実状と住所が合っておらず、対象の住民の方からも字の変更についての前向きな意見もありました。地元意見を十分に反映し、変更に至ることとなりました。

(会長) 今回提出されたものは、住民の皆様の合意形成を経て、提出されたものになりますので、事務局におかれましては滞りなく事業を進めてください。

平塚市住居表示審議会からは、原案どおり承認する旨の答申を受けた。

#### 4 その他

今後のスケジュールについて、事務局から資料のとおり、答申を受けた町の区域及び町名については、住居表示に関する法律に基づく公示を行い（公示日：令和6年7月8日）、変更請求期間中（令和6年7月9日～令和6年8月7日）に変更請求が行われなければ、令和6年12月議会に上程することを説明。

また、今回の諮問事項ではないが、旭地区第3次の「高村・出縄・根坂間・公所」の住居表示実施のため、地元との調整を進めていることを報告。

#### 5 閉会

渋谷都市整備課長による閉会の挨拶を行った。

以上